



## 学校教育目標

すすんで社会と関わり 未来を切り拓く 児童の育成 令和2年度基本テーマ「すすんで学ぼう」

6月11日に関東地方も梅雨入りしました。近年の傾向では、雨がしとしと降るといよりは、土砂降りのように降ることが多いです。風情を感じるよりも危険を感じることもさえます。今年はそのような梅雨にならないことを願っています。さて、先週までの時差登下校へのご協力ありがとうございました。今週から通常通りの日課となります。暑さに加えて授業時間も長くなり、子ども達も大変かと思いますが、今年度学すべき学習内容は確実に学ばなくてはなりませんので、ご家庭でも励ましをお願いします。

## PTA奉仕作業へのご協力ありがとうございました

14日(日)に北部地区の方にご協力をいただき第1回奉仕作業を実施いたしました。予定されていた13日(土)は態度決定の6時の時点では雨も降っておらず、実施の判断をいたしました。開始時刻が近づくと共に雨が降ってきました。天候回復を期待しましたが本降りとなり、お集まりいただいたにもかかわらず翌日に延期いたしました。翌日はなんとかお天気もち、無事作業ができました。二日連続でお集まりいただくこととなり申し訳なく思うのと同時に、作業に参加したいたいた保護者の皆様に感謝申し上げます。おかげさまで大変きれいな麻生東小学校になりました。



## 子どもはすごい!

休み時間になると学年を問わず一斉に昇降口から元気に子ども達が出てきます。お目当ては、それぞれ違うようですが元気いっぱい遊んでいます。そんな中、雲梯に夢中になっている子が結構います。はじめの頃はなかなか最後まで行き着けなかった子ども、何日がすると最後まで渡りきることができるようになります。逆上がりもできる子を見習い、またできる子も教えたり、励ましたりしているといつの間にかその子どもできるようになっています。「やってみよう」、「できるようにになりたい。」という自分自身の思いがあるとできるまで挑戦するのでしょうか。本校では、「自分のやりたいを表現したり、行動したりできる子」の育成を目指しています。この休み時間の一場面のような、できるまで頑張る姿が、学校生活の様々な場面で見られるようにしていきたいと思えます。



## ◇ 学校ボランティアの紹介 ◇

現在、学校支援ボランティアとして、藤崎幸子さん(保護者)に来ていただいています。学校再開にあたり何かお手伝いできることがあれば申し出ていただきました。小沼さん(用務員)の仕事の手助けとして、給食配膳のための下準備(配膳台の消毒、エレベーターの操作等)をしていただいています。校舎を上へ下へと移動する忙しい仕事のため、お手伝いいただき本当に助かっています。

## 家庭教育のヒント

## ☆「人と違ってるのは大切なこと」

人間は一人一人みんな違って、違っているから進む道も別々になりますし、いろいろな出会いもあります。それがあって様々な分野で活躍する人がいて、いろいろな科学や芸術・産業が発達しているわけです。この一人一人がみんな違うんだという前提の基では、劣等感や優越感なんてとるに足らないことになってきます。人と自分を比べるのではなく、自分というかけがえのない個性を大切にしたいものです。そのためには、私たち大人が、子ども達に、「一人一人、みんな違っているから素晴らしいんだよ。」と小さなころから語りかけていくことです。

(※参考著書 多湖 輝氏の「子どもが輝く いい言葉 いい話し方」)

「みんなちがって みんないい〜金子みすゞ」の詩にもあるように、子ども達に日頃から語りかけていきましょう。